

法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。



今月のねらい なにな



- しいの実 周りの物に目を向け、色々な物に触れて過ごす。
- たんぽぽ 周りの物に目を向け、色々な物を見ついたり、触れたりして遊ぶ。
- みず 周りの様子に気づいて、見たこと、感じたことを伝えようとする。
- 見つける
- かぜ 友だちと一緒に夢中になって遊ぶ楽しさを知る。
- そら 友だちと一緒に遊び、楽しい気持ちを共有する。
- たいよう 遊びを楽しむ中で、自分の気持ちを表し、友だちの気持ちも知る。

6月の行事



- 6日(火)～8日(木) チャレンジ体験受け入れ
二条中学2名 北野中学3名
- 9日(金) 花の日
- 12日(月) 巡回保育相談
- 15日(木) 眼科検診(3～5歳児) PM3:00～
- 16日(金) ありがとうの日
- 21日(水) 検尿提出日[予備日 22日(木)]
歯科検診(2～5歳児) PM3:00～
- 22日(木) 耳鼻科検診(3～5歳児) PM3:00～
- 23日(金) お誕生会

避難訓練---未定

諸費請求お知らせ

23日(金)

エンペイ支払い期日
23日(金)～29日(木)



2023年度

6月園だより

子どもたちは新しいクラスにも慣れてきたようで元気な声が園内に響いています。梅雨の季節に入り、雨の日が続き子どもたちもウズウズしている様子です。雨の合間を見つけて戸外でもたくさん遊び、様々な体験をして欲しいと思っています。季節の変わり目です。体調には十分気をつけましょう。

園外保育 (お弁当は要りません)

6月からかぜ組(3歳児)も水筒の準備をお願いします。



お誕生日おめでとう



花の日

9日(金)にお家からお花を持って来てください。自然の恵みの中で育ったお花に一人ひとりの思いを託して、いつもお世話になっている病院やお店などへ子どもたちと一緒に感謝の心を贈ります。

大切な「足」づくり

健康な足づくりにはたくさんの動きを経験しましょう。靴を履いていると、足底や指の動きが制限されます。靴下も同様です。足指を使わないと、浮き足の原因にもなります。裸足になって地面からの情報を体感し、足指を動かすと、土踏まずの形成に繋がります。

ありがとうの日

いつも保育園の送迎や、食事の準備、掃除、そして遊んでくれるお家の人に、ありがとうの気持ちを込めて子どもたちが作った物を、プレゼントする日としています。どんな物を作ってくれるか、楽しみにしててくださいね。



円町まぶね隣保園
京都市中京区西ノ京北円町50
TEL (075) 462-8829
携帯 (080) 4625-9085(緊急用)
(080) 4625-9065

今月のみことば

「主はわたしたちを造られた。」

(詩編100篇3節)

「僕(私は)はどこから来たの? 何のために生きているの?」年長さんにもなると、このようなドキッとする質問を受けることがあります。あなたは、どのように答えるでしょうか。古今東西老若男女、人が問い続けながら、しかし答えの無い永遠に続く人生への問いかけです。

円町まぶね隣保園では幼児クラス(かぜ組は下半期から)の子どもたちは毎週金曜日に礼拝の時間を持っています。そこで当園が子どもたちに一番知って体験して欲しいことがあります。それは「あなたは愛されるために生まれてきたよ。そして、あなたは大切に価値がある存在だよ」ただここに存在するだけで愛されているということに関わりの中で体験して知って欲しいです。

子どもたちも、保護者の方々も職員も園を訪れる全ての人が「自分は愛されるために神様に造られた存在なんだ」と心の中にストーンと落ちる時、そこに冒頭の質問の答えがあるのかもしれません。

自分が愛されて、あるがままの姿で受け止められていることを知っている人は、きっと隣人を大切にできるでしょう。当園がお互い愛し愛され、大切に想い合える場所(関係)でありたいと心から願っています。

「主はわたしたちを造られた」

苦情解決委員会

苦情解決責任者 沼津 孝治
苦情受付担当者 松尾 恵美
第三者委員 花岡 尚樹 畑 健次郎
酒井 咲子